

不易流行

～和賀組社長からのメッセージ～

VOL.43 (2019.10.28)

令和元年度スローガン
みんなで目指す顧客感動経営
顧客満足(CS)と従業員満足(ES)の向上
～和賀組さんで良かったと言われよう～

株式会社和賀組 代表取締役 和賀幸雄



2019

健康経営優良法人

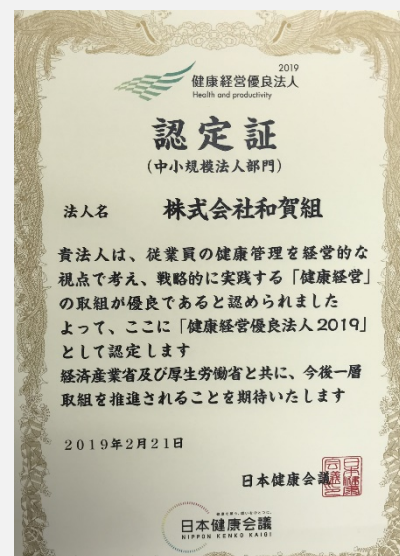
Health and productivity

当社の健康経営への具体的な取り組みについて、一斉メールでもお届けしておりますが
①インフルエンザの予防接種の費用を全額会社で負担 ②病気で入院した場合の医療費を全額負担（上限有・癌の場合は通院費にも適用）の二つを新たに取り入れることにいたしました。これ以外にも会社が保険料を負担し、長期休業した場合 60 歳まで一定割合を補償する「長期休業補償制度」にも加入しております。また昨年度の就業規則の改定で二次検診を義務化しておりますが、これらの取組は全て病気を予防すること、万が一不幸にして病気や怪我をしてしまった時にも社員の治療と仕事の両立を支援していくという会社の「健康経営方針」であります。

先日モーニングセミナーで「肉体は心の入れ物であり心のあらわれである」という言葉を聞きました。病気というものは心の不自然なゆがみや偏りが自分の肉体に赤信号として現れたものということでしたが、確かに昔から「病は気から」という言葉もあります。人間の偉大な生命力や生きる力を忘れることなく、熱も咳も痛みも不自然な心の投影であり、疾病は不自然な生活に対する天の警告と考えることが大事で、「朗らかで豊かなうおいのある心」は病気を治癒するほどの力を持つのだということでした。

もちろん現代の最新の医療技術を否定しているものではありませんが、この話を聞いて思い出したのが 2018 年 5 月に「大阪国際がんセンター」の漫才や落語による「笑い」によってがん患者の免疫力が向上したという発表でした。お笑いの舞台を鑑賞した患者の免疫細胞が約 1.3 倍に増えてがんの痛みについても改善があったというものでした。

「心身相関」とは不自然な生活を改めることによって病気の原因を取り除くことができるという考え方であり、病気になってしまったことをくよくよ嘆いたり悲しんだりしたのではかえって悪化することになります。健康経営では「メンタルヘルス（心の健康）」も重要な取り組みであり、当社では定期的にストレスチェックを行っております。様々な悩み等でストレスを感じている方はプライバシーには十分に配慮致しますので、遠慮せずに総務部に相談していただきたいと思います。



HySPEED350 本格稼働

進化したハイスピード工法



9月24日愛媛から担当者が来社し作業方法を指導してもらいました。10月から2台が本格的に稼働しており、残土の出ない碎石地盤改良の HySPEED350 は今後主流になっていくものと思われます。

全国建災防大会表彰

第56回
全国建設業労働災害防止大会 in 福岡



9月26日、第56回全国建設業労働災害防止大会が福岡で開催され、当社が優良賞を頂きました。



「愉快的な会話で職場快適声の掛け合いで事故防止」
全国労働基準協会横手支部大会標語佳作 丹あゆみ作 来年は皆さんも応募してください！

うどんエキスポ 2019



第9回となる
全国まるごとうどんエキスポが10月5・6日開催され、二日間で

7万人の来場者にお越し頂き、大会会長・スポンサーとして無事に終了することができました。

来年は記念すべき10回大会となります。

